

令和7年度



学 校 要 覧



校歌

作詞 滝田 常晴
作曲 鷹嘴 洋一

一 そびえて高し 五葉峰
愛染山を 見晴るかす

ここ釜石の 柏木野
希望のひとみ さわやかに
学ぶは われら甲子中
意気あり つねに相和して

二 鉄の日本の 朝明けに
あゆみは光る わが郷土
まごころあつく 胸に咲く
花は 石楠花 岩を抜き
励むは われら甲子中
道あり ゆくてはてもなく

三 三年の月日 たゆみなく
知徳をみがく 若き者
いざ人生の 荒波に
真向う力 育くみて
進まん われら甲子中
夢あり 空の雲青く

釜 石 市 立 甲 子 中 学 校

〒026-0055 岩手県釜石市甲子町第9地割 156 番地
☎(0193)23-6520 FAX(0193)23-6508
E-mail kasshi-jh@edu-kamaishi.jp

令和7年度釜石市立甲子中学校 学校経営グランドデザイン

Vision

学校教育目標

自ら学び 心豊かで 思いやりのある
たくましい生徒の育成

- ・自ら学ぶ生徒【知】＝学力づくり
- ・心豊かで、思いやりのある生徒【徳】＝心づくり
- ・たくましい生徒【体】＝健康・体力づくり

Mission

全ての子どもたちに、確かで豊かな教育(確かな学力、豊かな人間性、健やかな体)を保障し、地域を思い愛する気持ちと、創造的で発展性のある思考力、そして鋼鐵の意思を持ち合わせた情熱と行動力ある釜石人を育てる。

Passion

私たち教職員の責務は、「子どもの良さを引き出し、未来に希望を持たせる」ことだ。そのためにできる限りの愛と情熱を注ごう。
子どもたちの未来が創造的で希望あるものとなり、自ら歩んでいこうとする意識と姿勢が育成されることを願い、生徒一人ひとりの能力の開発と伸長に主眼を置いた生徒主体の教育活動を行っていかうではないか。

【めざす学校像】

歓喜あふれ、通じ合い、信を尊ぶ甲子中学校

歓喜あふれる学校生活(授業、特別活動、部活動)づくりを通して、生徒と教職員が心を通じ合わせ、信じ合い、信念・信頼を持って共に活動し、有意義な時間を共有する学校でありたい。学校に来れば楽しい仲間や先生に会えると思える甲子中学校でありたい。

【めざす教職員】

「子どもの夢を全力で応援・支援する教職員」

- ①誰からも信頼される教職員
- ②すべての生徒に公正公平に接する教職員
- ③生徒の心に寄り添い生徒理解に努める教職員

keyWord 「信頼」「公正公平」「生徒理解」

夢の実現 = M × V × P

今年度の6つの重点

1 学習の基礎・基本の定着

- 「いわての授業づくり3つの視点」(改訂版)「わかる授業」、「魅力ある授業」の確実な実践(授業改善)
- 学習指導の工夫(少人数指導・IT等の充実、主体的・対話的で深い学びの充実)
- 特別支援教育の理解と充実(個に応じた支援の工夫、UDの視点)
- 読書活動の推進
- GIGA-school 構想の実現、ICTの活用

2 思いやりの心、支え合う心の育成

- いじめのない学校づくりの推進
- 各種検査やQIの有効活用
- 情報モラル指導の充実
- 道徳・ボランティア活動・社会貢献活動の充実

3 健康・体力づくりの推進

- 健康教育の充実と意欲につなげる環境づくり
- 精神的な逞しさの向上(勇気、挑戦、全力)
- 欠席の少ない学校づくり(魅力ある学校づくりプロジェクトの継続的取組)

4 特別活動・復興教育の充実

- 「いわての復興教育」の実践と震災教訓の継承
- 生徒が主役となる活動の充実(自己肯定感・有用感の向上)
- 合唱、壁画等の表現活動の充実
- 学級活動・生徒会活動の充実

5 社会に開かれた教育課程の開発と実践

- 小中連携の具体的な推進
- 鉄の学習、甲子柿学習、ラグビーの取組など地域学習の推進
- 地域の諸団体との連携
- 学校評価の充実
- CS(学校運営協議会)の活動推進

6 教職員のスキルアップ、生徒とともに学び続ける教職員

- 授業改善への継続した取組による授業力の向上
- 学力向上プランに基づく校内研究の充実
- 生徒指導、学級・学年経営の実践力の向上
- コンプライアンスの徹底
- 信頼、公正公平、生徒理解の向上を図り実践する教職員

学校づくりの3つのキーワード

魅力ある授業の創造

生徒のニーズ・保護者の
思い・地域の期待
・生徒の課題

感動ある教育活動の創造

学力向上

R7 検討課題

- ◇新学習指導要領やICT教育への対応
- ◇社会に開かれた教育課程の編成(鉄、ラグビー)
- ◇生徒指導の充実
- ◇CS活動の発展充実
- ◇小中連携による学力向上への取組
- ◇校内研究の充実
- ◇部活動(地域展開への対応)
- ◇職員集団の協働の力の向上

学校の概要

- 1 所在地
北緯39度15分02秒 東経141度48分05秒
- 2 校地
建物敷地3,954㎡ 運動場12,872㎡
- 3 建物等 校舎3,289㎡ 体育館1,237㎡
- 4 学区 甲子小学校区(大橋～松倉)
- 5 沿革(抜粋)
- 昭和22年 4月 新学制により甲子村立甲子中学校創立
- 昭和25年 5月 新校舎落成
9月 大松分室が大松中学校として分離
- 昭和30年 9月 町村合併により釜石市立甲子中学校と改称
- 昭和36年 6月 校舎増築
- 昭和37年11月 屋内体育館落成
- 昭和49年10月 文部省指定「道德教育」公開研究会開催
- 昭和57年 8月 全国中学校柔道大会出場
- 昭和58年 3月 「ぼくらの手でぼくらの新聞を」全国コンクール朝日新聞社賞受賞
- 昭和59年10月 新校舎落成、記念式典挙行
- 平成元年 3月 新体育館落成
10月 学校視聴覚教育全国研究大会(釜石大会)協力校
- 平成2年12月 全国作文コンクール優秀賞受賞
- 平成3年 6月 愛鳥モデル指定校
- 平成5年 7月 サッカー部県中総体第3位入賞
- 平成6年12月 校庭夜間照明施設設置
- 平成8年 5月 GPS測量システム(校庭設置)観測局運用開始
- 平成9年11月 創立50周年記念式典挙行
- 平成10年 4月 釜石市立釜石西中学校と統合
- 平成13年10月 県道德研究大会(釜石大会)及び市指定「道德」学校公開研究会開催
「わたしの主張」全国大会出場
- 平成14年10月 甲子地元学参加 釜石市ジュニアヘルパーサポート事業参加
- 平成16年11月 県生徒創作コンクール旋律部門 金賞
県新聞コンクール最優秀賞「甲子ガキ」2年
- 平成17年11月 県新聞コンクール最優秀賞
3年「甲子ガキ」
- 平成18年11月 税の作文 東北地区納税貯蓄組合連合会長賞
- 平成19年11月 岩手県学校図書館協議会研究大会会場
12月 かまいし第九「オーケストラと歌おう」全校合唱で参加
- 平成20年11月 岩手県中学校総合文化祭ステージ発表の部「虎舞」出演
- 平成23年 3月 東日本大震災発生により、体育館が避難所、校庭は自衛隊駐屯地となる。
7月 避難所閉鎖、自衛隊撤退、学校生活もとに戻る。
- 平成25年 8月 県中総体水泳背泳ぎ100M・200M優勝 東北水泳100M6位入賞
- 平成26年11月 東北音楽教育研究大会開催 研究授業公開 3年生合唱で参加
- 平成27年11月 岩手県新聞コンクール最優秀賞2年「地球」
- 平成28年 8月 70周年イベントとしてスポーツパネルディスカッション開催
- 平成29年11月 学校公開研究会
- 平成30年10月 県新人野球大会ベスト8
甲子柿づくり学習開始
- 令和元年 9月 ラグビーワールドカップ観戦

- 10月 IBC子ども音楽コンクール東北大会
令和2年 新型コロナウイルス感染症による活動制限、真夏の体育祭、秋の修学旅行(函館)、初代ハカ部隊
- 令和3年 修学旅行が県内学習旅行に
- 令和4年11月 釜石市教委指定学校公開研究会
- 令和5年10月 県中総体ラグビー準優勝
- 令和6年11月 県中総体ラグビー準優勝

6 学区の概要

学区は、甲子川上流域にあたり国道283号線に沿って大橋、唄貝、大松、砂子、一の渡、洞泉、関沢、大洞、鍋倉、大畑、松倉の各地区からなり東西1.2kmに及ぶ。そのため通学にスクールバスを利用している生徒がいる。釜石の西の玄関口となっており、内陸との交通の要として、また釜石鉱山があった時代は産業の中核地として発展した。しかし、鉱山閉山後は目立った産業が特になく、学区は住宅地として位置付けられている。保護者は給与所得者がほとんどであり、両親共稼ぎの割合が極めて高い。東日本大震災後には仮設住宅が相次いで建設され、世帯数が約3000、人口が約6700人と急増している。地域住民、保護者の教育に対する関心は高く、進取の気風と自立の精神は今でも受け継がれ、教育振興運動、PTA活動等への協力を惜しまず、学校教育推進の大きな支えとなっている。

7 校章の由来



枠は国生みの神話にある鏡、九耀の日月を配する高遠な理想に立ち向かうたくましさと同様に澄んだ穏やかさと円満な心の持ち主たれとの願いが込められて昭和25年に制定された。

8 生徒数と学級数 ()は特支(内数)

		1年	2年	3年	若木知的	かしわ情緒	計
		在籍数	男 18	19	19(1)	—	
	女	15	20(1)	21(1)	—	(2)	56(2)
	計	33	39	40	—	(3)	112(3)
学級数		1	2	2	—	1	6

9 教職員数

	校長	副校長	教諭	養教	講師	主事	S C	用務員	S B	支援員	A L T	計
男	1	1	6	0	0	1	0	1	1	0	1	12
女	0	0	5	1	1	0	1	0	0	2	0	10
計	1	1	11	1	1	1	1	1	1	2	1	22

10 学校医

内科	神林 敦彦
眼科	佐渡 一成
耳鼻科	堀 晃
歯科	三浦 孝
薬剤師	佐藤 亮

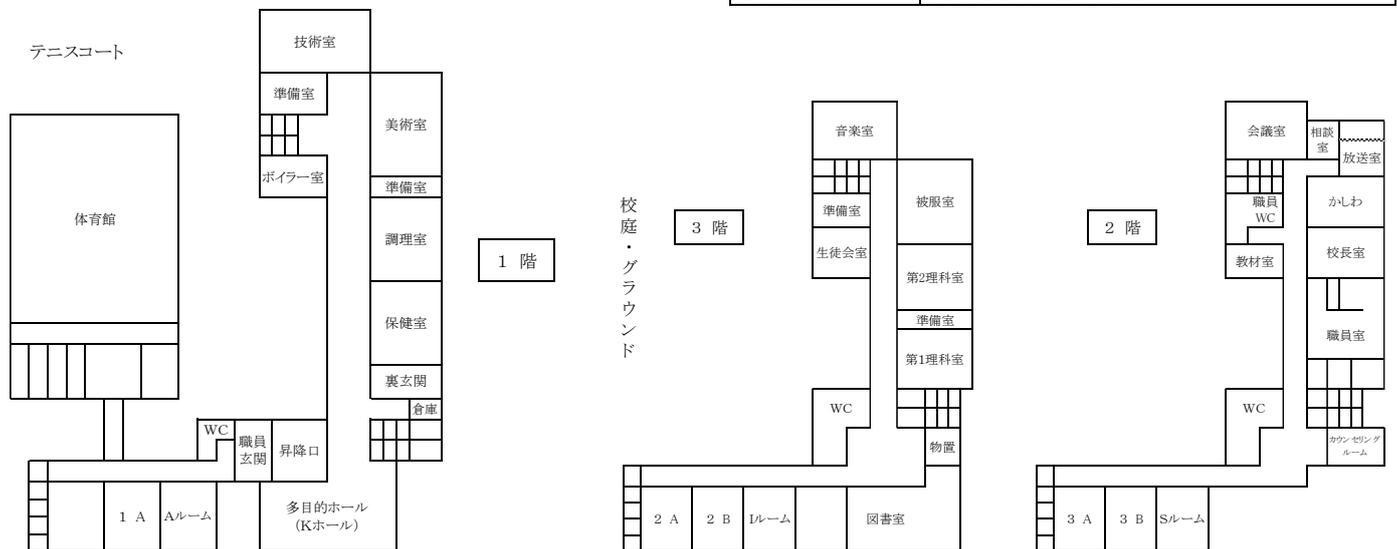
11 日課

	A 日程	B 日程
登校	8:20	
朝読書	8:20~8:30	
短学活	8:20~8:30 (火)全校朝会 (木)学年朝会	
1校時	8:50~9:40	8:50~9:35
2校時	9:50~10:40	9:45~10:30
3校時	10:50~11:40	10:40~11:25
4校時	11:50~12:40	11:35~12:20
昼食	12:45~13:10	12:25~12:50
休憩	13:10~13:30	12:50~13:10
5校時	13:35~14:25	13:15~14:00
6校時	14:35~15:25	14:10~14:55
清掃	15分	
短学活	15分	
部活動	~16:35(17:55)	
完全下校 (SB)	16:40(18:00)	

12 年間行事予定

4月7日 始業式、入学式	9月25, 26日 中間テスト
4月10日 生徒会入会式	10月11日 愛校祭(文化祭)
4月28日 PTA 総会	10月18, 19日 県中新人
5月17日 体育祭	11月1, 2日 県中ラグビー
6月14日 地区中総体	11月15, 16日 県中新人
6月23日 期末テスト	11月25日 期末テスト
7月19~21日 県中総体	12月19日~ 期末面談
7月28日 地区駅伝	12月24日 2学期終業式
7月18日~ 期末面談	1月14日 3学期始業式
7月24日 1学期終業式	2月16, 17日 期末テスト
8月19日 2学期始業式	3月4, 5日 公立高校入試
9月2~4日 修学旅行	3月12日 卒業式・修了式
9月13日 地区新人大会	

校舎配置図



13 教職員

NO	職名	氏名	分掌、部活動
1	校長	山 蔭 深 思	
2	副校長	坂 本 琢 磨	総務
3	主事	千 葉 大 陽	事務
4	教諭	東 昌 幸	教務主任、ソフトテニス
5	教諭	千 葉 実 木 子	特支コ、卓球
6	教諭	平 山 敦 子	3年主、図書館、総合文化
7	教諭	盛 合 信 吾	生徒指導主事、3年主、バレー
8	教諭	川 崎 淳 子	1年主、部活動、バスケ
9	教諭	須 貝 沙 緒 里	研究主任、復興、卓球
10	教諭	長谷川 利 恵	前期生徒会、進路、中文連、S テニス
11	教諭	川 村 吉	教育相談、卓球
12	教諭	山 口 孝 太 郎	視聴覚・情報、野球
13	教諭	落 合 秀 哉	後期生徒会、中体連、サッカー
14	教諭	城 内 博 人	道徳・特活、バスケ
15	養教	小笠原 真 萌	保健主事
16	講師	三 嶋 萌	安全、総合文化
17	用務員	小 林 修	総務
18	支援員	大信田 信 恵	特別支援教育支援員
19	支援員	菅 野 佳 織	学校教育支援員
20	SC	小 澤 奈 美	
21	ALT	ク-デント-マス マシユ-	
22	運転手	藤 井 友 悦	

14 PTA 役員

会 長	小澤 茂
副会長	小笠原梓、佐伯 悠
事務局長	佐々木秀裕
事務局次長	舘洞広美
会計監査	菅原美咲、小原幸子